

バイオマス取組事例概要

(平成18年度バイオマス利活用優良表彰 農村振興局長賞)

関東

- ・応募主体 株式会社モスフードサービス モスバーガーチェーン
- ・都道府県・市町村 東京都新宿区
- ・取組分野 バイオマスプラスチック

取組概要

全国のレストラン店舗で、持ち帰り容器のコールドリンクカップを石油由来素材(ポリスチレン)容器からバイオマスプラスチックカップへ変更

モスバーガーでは、お持ち帰り用コールドリンク用容器として、透明プラスチック(ポリスチレン)容器を利用していたが、2005年6月より、愛知万博期間と並行して、サテライト会場および周辺の3店舗にて、バイオマスプラスチックカップ(バイオマス100%、透明)をテスト導入し、カップに「植物でんぷん由来」を表示して、来店客や付近の利用客に提供し、バイオマスプラスチックを普及。

愛知万博期間期間終了後も、地域での啓発を継続し、2006年7月より、モスバーガー全店舗において持ち帰り用コールドリンクカップをバイオマスプラスチックへ変更。すると、今後年間延べ約500万人がバイオマスプラスチックカップを利用し、121tのバイオマスプラスチックが年間利用されることとなる見込み(平成18年度持ち帰りコールドリンク売り上げ見込みより試算)。

販売店のラバーモさしま店



愛知3店舗での販売容器(～2006年6月)



シール貼りした、お客様への案内告知部分

2006年7月～ 全国導入したバイオマスプラスチックカップの側面に「バイオマスプラスチック」について印刷



販売当初配布のリーフ

